

県内8市における特別職報酬等審議会の答申状況

資料 9

市名	答申年度	報酬等の答申	報酬の基準等	その他の答申
松江市	令和6年度	報酬等の額を引き上げるとし、具体的な金額を答申書に掲載 【改定後】 【改定前】 議長 611,000円 584,000円 副議長 527,000円 504,000円 議員 497,000円 475,000円 市長 1,073,000円 1,026,000円 副市長 874,000円 836,000円	①H17の5%減額前に戻す ②人口規模が同程度の中核市との比較 ③H17以降の職員の給料上昇分4.56%の引上げ ⇒最終的に③に決定	特別職の報酬については毎年議論を行うべき。
出雲市	令和5年度	報酬等の額を引き上げるとし、具体的な金額を答申書に掲載 議長 561,000円 副議長 486,000円 議員 449,000円 市長 962,000円 副市長 789,000円 教育長 675,000円	①2%増額（前回改定のH30以降の職員の給料上昇分） ②2.5%増額 ③3%増額 ④米子市と同額 ⇒最終的に①に決定	
浜田市	令和5年度	市長等3役及び議員の報酬等は、据え置き	山陰他市及び類似団体と比較検討し、著しく低い水準ではないため。	・役職加算 15%⇒40% ・支給月数 0.1月増 ・政務活動費 10万⇒24万
益田市	令和3年度	市長等3役及び議員の報酬等は、据え置き	県内他市と比較し報酬額は低いが、今後の財政見通し、コロナ禍の状況で引上げは市民の理解が得られない。	・期末手当の条例での定め方 ・市長及び副市長における特例減額の解消
	《参考》 平成21年度	報酬等の額を削減とし、具体的な金額を答申書に掲載 【改定後】 【改定前】 議長 389,000円 409,500円 副議長 329,000円 346,500円 議員 303,500円 319,500円 市長 786,500円 828,000円 副市長 688,500円 654,000円 教育長 577,000円 607,500円	①5%減額（H17～21の職員の給料減額分） ②3%減額（減額効果500万円） ⇒最終的に①に決定	
安来市	令和6年度	議員の報酬を引き上げるとし、具体的な金額を答申書に掲載 【改定後】 【改定前】 議長 432,000円 413,000円 副議長 387,000円 370,000円 議員 358,000円 343,000円 市長 改定なし 890,000円 副市長 改定なし 730,000円 教育長 改定なし 645,000円	【議員】 ①9.8%増額（H17以降の消費者物価指数上昇分） ②4.5%増額（H17以降の職員の給料上昇分） ③1.94%増額（②の議員の活動日数割） ⇒最終的に②に決定 【市長等3役】 近隣自治体と比較し、低い水準ではないため据え置き。	・議員定数の削減 ・市長等3役の期末手当の改善 ・審議会の開催頻度の検討

市名	答申年度	報酬等の答申	報酬の基準等	その他の答申
大田市	令和４年度	議員及び市長の報酬等を引き上げるとし、具体的な金額を答申書に掲載 議 長 420,000円 副議長 370,000円 議 員 350,000円 市 長 820,000円 副市長 660,000円（据え置き） 教育長 550,000円（据え置き）	【議員】 なり手不足の解消（議長3万円、副議長・議員4万円の増） 【市長等３役】 市長のみ職責・権限の増大により増（以前の額に戻す）	
江津市	令和４年度	議員のみの諮問に対し、報酬等は据え置き	H24の改定前の水準に戻すかは、議員定数の削減による。	・議員定数の削減 ・市長等３役の諮問